



**『未来に残そう青い海』 ~ 環境保全推進月間**

海上保安庁では6月を海洋環境保全推進月間として、海洋環境保全のための活動を行います。また、6月1日(日)から9月8日(月)まで未来に残そう青い海・図画コンクールの作品募集を行います。詳細は稚内海上保安部警備救難課(0162-22-0118)まで。



**『海上保安の日表彰』 ~ 管内では2団体が本部長表彰を受賞**

5月12日(海上保安の日)海上保安業務に多大な貢献があったとして、海上保安協会稚内支部及び稚内港湾施設株式会社の2団体に、第一管区海上保安本部長から感謝状が贈られました。海上保安協会稚内支部は、昨年10月に稚内総合文化センターで開催された海上保安庁音楽隊による「風の町てっぺんコンサート」開催にあたり、その企画運営に尽力されたもので、5月19日に稚内海上保安部長より感謝状の伝達が行なわれました。また、稚内港湾施設株式会社は、多年にわたり巡視船艇の修理を迅速、的確に行い巡視船等の円滑な運用に協力したとして、5月12日に第一管区海上保安本部(小樽)において同本部長から感謝状が授与されました。



**『稚内港国際テロ対策合同訓練』 ~ フェリーにテロリストが潜入**

5月28日、稚内港国際フェリーターミナルにおいて、洞爺湖サミットに向けたテロ対策訓練を警察等の関係機関と合同で実施しました。訓練は入港するフェリーにテロリストが乗船しているという設定で行ない、情報伝達訓練やテロリストが海上に投棄した化学物質の揚収・対処訓練等を行ないました。



**『報道関係者に対する業務講話、巡視艇きたかぜパトロール同乗』**

5月16日、稚内海上保安部では報道関係者に対し、領海等に関する基礎知識の講話と巡視艇きたかぜによる体験航海を行ないました。講話では、当庁業務と領土領海関係のほか、一般には使い慣れない海図上での位置の測定や海里(マイル)からメートルへの換算方法などの説明も行いました。その後、巡視艇きたかぜに同乗し、稚内港内の外国船入港状況調査や宗谷湾の漁船の操業状況の視察等を行ないました。



**『豊富高等学校インターンシップ』**

5月14日から16日までの3日間、豊富高等学校の生徒1名がインターンシップに訪れました。灯台の保守点検作業を体験したほか、巡視艇きたかぜに同乗し宗谷湾内のパトロールや放水作業、巡視船しらかみにて巡視船内の業務等を体験しました。

**『測量船天洋』巡視船しらかみ』一般公開を実施**

5月11日、稚内港中央埠頭にて、測量船天洋と巡視船しらかみの一般公開が行なわれました。あいにくの雨天でしたが、両船には延べ300名の市民が見学に訪れました。会場には「うみまる」との記念撮影やロープによるコースター作りなどが行なわれました。測量船天洋は利尻水道周辺海域の測量のため稚内に入港したもので、今回測量した最新のデータは海図や水路誌等に反映され、航行船舶の安全に役立つこととなります。



**『イベント案内』 2008おおなご&フードフェスタに参加**

6月22日(日)稚内市新港町(北洋ふ頭)稚内機船漁業共同組合市場特設会場で開催される「2008おおなご&フードフェスタ」に海上保安庁マスコットキャラクターの「うみん」が登場します。海上保安庁の制服を着てうみんとの記念撮影会や海上保安庁最新パンフレット・60周年記念ステッカー等の配布を行う予定としています。

